

クマによる人身被害調査報告書

事故概要		男性 1 名が溪流釣り中に、背後から現れたクマに襲われ、顔面を負傷
発生日	日時	令和 7 年 8 月 3 1 日 午前 1 1 時 0 0 分
	天候	晴れ
発生場所	住所	吾妻郡嬭恋村鎌原付近
	環境	河川
	山／里の別	山
被害者	年代・性別	4 0 代男性
	被害状況	中等症または軽傷（鼻、左頬、顎を負傷、計 2 3 針縫った）
加害個体	頭数	1 頭
	大きさ等	体長 1 m
事故状況		・ 溪流釣りをしていたところ、沢の上流部で、草むらから出てきたクマと遭遇し負傷 ・ クマは上流へ逃走 ・ 車へ戻り、自ら警察に通報 ・ 長野県佐久市内の病院を受診し治療
事故の原因・考察		今回のクマによる人身事故は、溪流釣り中の偶発的な遭遇事故であったと推測される。被害者は、クマ避けスプレーやヘルメットを携帯していたとの情報からも、事故発生場所がクマの生息地であるという認識があったものと推測される。
考えられる改善点		遊漁券購入時や看板の設置などの方法により、遭遇しないための装備の携帯（クマ避けスプレー等）や、クマとの遭遇時や痕跡発見時は退避するなどのクマの正しい対処方法の取得、複数人での入渓の推奨などに関する注意喚起を強化する。